

令和3年度 音楽科《第3学年》年間指導計画

担当（ 遠藤 淳子 ）

音楽科教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働きかせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。

(2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聞くことができるようする。

(3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

音楽科第3学年の目標

(1) 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。

(2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聞くことができるようする。

(3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

※【知】は「知識・技能」、【思】は「思考・判断・表現」、【態】主体的に学習に取り組む態度

単元名	学習内容	評価規準	評価資料
4 「花」	曲の構成と情景を思い浮かべながら 歌唱しよう	<p>【知】 【思】 【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。 	<p>【知】 A/B/C 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C</p>
5 歌舞伎「勧進帳」鑑賞	歌舞伎の特徴とあらすじについて鑑賞しよう	<p>【知】 【思】 【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	<p>【知】 A/C 【思】 A/C 【態】 A/B</p>
6 「ボレロ」鑑賞	楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを 味わおう	<p>【知】 【思】 【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその抑揚、生活や社会における意味や役割について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	<p>【知】 A/C 【思】 A/C 【態】 A/B</p>
7～10 「生きている証」	声部の役割や全体の響きに関心をもち音楽表現を工夫する学習に取り組もう	<p>【知】 【思】 【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 	<p>【知】 A/B/C 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C</p>
7 「選択曲」鑑賞	合唱コンクール「選択曲」の決定と鑑賞しよう	<p>【思】</p> <p>音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>【思】 A</p>

7~3	「いま」混声3部合唱	歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をしよう	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/B/C 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
8~9	「耳でたどる音楽史」	西洋音楽史について	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 	【知】 A/C 【思】 A/C 【態】 A/B
9	「生きている証」「いま」	声部の役割や全体の響きに関心をもち音楽表現を工夫する学習に取り組もう	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・音や音楽に親しむことができるよう音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/B/C 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
10	「世界の諸民族の音楽」	世界のさまざまな楽器の音楽を味わおう	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/C 【思】 A/C 【態】 A/B
11~3	「いま」「選択曲」	歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をしよう	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/B/C 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
12	著作権について	ルールを守って音楽を楽しもう	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・著作権法に興味を持ち、内容を理解している ・生活や社会における音楽の意味や役割について考えようとしている。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/C 【思】 A/C 【態】 A/B
1	「ブルタバ」観賞	作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を味わおう	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/C 【思】 A/C 【態】 A/B
1~3	「いま」「選択曲」「手紙」	歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をしよう	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/B/C 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
2	「旅立ちの日に」	卒業式の歌。感謝の気持ちを合唱で届けよう	【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 	【態】 B
3	「旅立ちの日に」「君が代」	卒業式の歌。感謝の気持ちを合唱で届けよう	【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 	【態】 B